

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2014年9月から2022年5月までに胃がんで手術をしたかたで、抗凝固薬（エドキサバン、アピキサバン、リバーロキサバン、ダビガトラン）を飲んでいる患者さん。			
②研究課題名	胃がん術後における直接作用型経口抗凝固薬の有用性を確認する研究			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2024年12月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	親川拓也	所属	静岡がんセンター 循環器内科
⑥当院の研究代表者	氏名	親川拓也	所属	静岡がんセンター 循環器内科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ内のデータ			
⑧目的	胃がんの手術により、胃酸の分泌量が低下することがあります。また、抗凝固薬の吸収に胃酸の量が影響することがあります。このため、胃がんの手術により抗凝固薬の効果が変化している可能性があります。この研究で、抗凝固薬の効果への胃がんの手術の影響を確認します。			
⑨方法	胃がんの手術を受けた患者さんで、対象の抗凝固薬を内服している患者さんの経過を、電子カルテの記録から調べます。電子カルテのデータから、手術後の血栓症の発症や出血の有無など、抗凝固薬の効果を確認します。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2022年6月17日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長